



本日の卓話 12月23日(火)

「年末家族会」

(例会17:30～、家族会18:00～)

於：ホテルグランヴィア和歌山



次週の卓話 1月13日(火)

「生きていくチカラのつくり方 ～その原点となる物語とこれから」

カンボジア児童養護施設スナーダイクマエ

副代表 メアス 博子 さん



先週の例会記録

- ❖ロータリーソング 日も風も星も
- ❖ビジュア紹介 ゲスト 米山奨学生 薛安達さん
- ❖出席報告 (会員数78名、免除会員4名)
本日出席(12/16) 58名 77.33%
- ❖メイキャップ 和東へ5名、地区へ5名
- ❖S. A. A. (ニコニコ箱)
松尾泰明さん、中谷友紀さん、
福地達明さん、福辺昌紀さん、
川端貞喜さん、河村秀樹さん、
塚本貞治さん、林 俊行さん、紀 俊崇さん、
慈幸信治さん、細川陽介さん、上野雅巳さん、依岡善明さん、高 誠さん、宮本克之さん、市川 晃さん、
上園芳孝さん、木村吉幸さん、石川裕之さん、岩西智宏さん、野志幸生さん、親睦・ソング委員会一同

12月は疾病予防と治療月間です



誕生日お祝い

本日合計 ￥105,000 今年度累計額 ￥1,366,465

- (財団寄付献金箱) 松尾泰明さん、中谷友紀さん、福地達明さん、福辺昌紀さん、川端貞喜さん
- (米山奨学会献金箱) 松尾泰明さん、中谷友紀さん、福地達明さん、福辺昌紀さん、河村秀樹さん
- (青少年育成奨励金) 松尾泰明さん、中谷友紀さん、福地達明さん、福辺昌紀さん



会長あいさつ

会長 松尾 泰明



今日は少し昔、私も携わった事業のご紹介も兼ねてお話ししたいと思います。先週水曜日、ロータリーの財団管理委員長名で11月下旬にスリランカを襲った「サイクロン デイトワ」に関する救援基金のメールが届いたかと思

います。スリランカではこのサイクロンで少なくとも330人以上が死亡し、50万人以上の住民に影響があったそうです。国内約3割の地域で電力や水道が停止しているという事です。非常事態宣言が出されました。

2011年3月、東日本大震災の際にも「東日本震災復興基金」が設立されました。その設立前にいち早く、和歌山RC宛に100万円を振り込んでくれたのは、姉妹クラブの台湾板橋RCでした。「復興に役立つ事業の原資として使ってほしい！」ということです。早速日本の財団事務局に問い合わせして、現地で主体となって事業を実施していただけるクラブとマッチングしてもらいました。浪江町、双葉町などよく耳にする場所ですが、ちょうどその西側、山を越えたところに、田村市という市があります。お相手のクラブはその市内の船引RCと言いました。

寄贈したのは大型のワンボックスカー2台。除染用車両として市内を走り回ったり、仮設住宅用の家財道具を運んだりというのに使用されると聞きました。

台湾板橋RC100万円、和歌山RC100万円、その200万と同

額が東日本震災復興基金から拠出されました。残額255,580円が船引RC、合計4,255,580円となりました。

2011年3月に震災があって、贈呈式があったのは翌2012年の1月であったように記憶しております。手探りしながら勧めていったのを記憶しています。2011-12年度は、檜畑年度で和歌山RCも75周年記念行事を4月に控え、檜畑会長はじめ皆さん多忙な時期であったのにご協力いただき、お陰で貴重な体験をさせていただきました。

このような想いがある、特定地域の災害救援基金が創設されると、少額ではありますが、寄付をさせていただいております。

会 長 報 告

米山記念奨学会 表彰

第24回米山功労者メジャードナー 檜畑 直尚 会員



幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ (和歌山城南RC、海南東RC、粉河RC、田辺東RC、高野山RC、那智勝浦RC)
- 次週12/23 年末家族会 (ホテルグランヴィア和歌山 時間変更17:30~ 家族会18:00~) アレルギーのある方、濱田さんに言ってください。駐車場は無料券出るようです。
- 2025-2026年度 第7回理事会
90周年準備委員会 (第3回) ご案内文章
2025-2026年度 第4回クラブ協議会
次年度会長・幹事・SAAを励ます会
該当の皆様、お返事お願いします。
- 回覧: あさひ便り12月号、バキオ基金のご案内

委 員 会 報 告

出席・プログラム委員会

2024-25年度出席表彰 (前回ご欠席分)



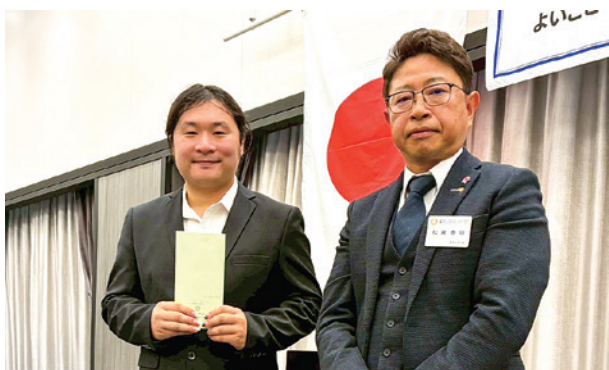
(左)6年間 野井会員 (右)19年間 野志会員

米山奨学生例会出席

せつ あ だち
薛 安 達 さん

米山奨学生カウンセラー

河村秀樹 会員



(左)米山奨学生 薛安達さんと松尾会長

ロータリー情報委員会

村田弘至 委員長

2025~2026 I.D.M.

テーマ「ニコニコ箱等各種寄附について」の結果報告

卓 話

「新会員卓話」

前田 安津久 会員

(マエセキ工業(株) 代表取締役)



皆さまこんにちは。昨年9月に入会させていただき、早くも一年以上が経ちました。当初は馴染めるか不安もありましたが、温かく迎えていただき、今では楽しく活動させていただいております。

とりわけ感謝をお伝えしたいのが、アスリートクラブの皆さまからパンダリレーマラソンに誘っていただいたことです。数年前に膝を痛め運動から離れていましたが、誘っていただいたのを機に1kmから再開し、何とか6km程度まで走れるようになりました。走れるという希望を取り戻せたことに心から感謝しています。

本日の新会員卓話では、自己紹介に加え、社業である熱絶縁工事業について、普段目に触れにくい仕事だからこそ役割や取り組みを会社紹介としてお話ししました。

この地域で長く商いをし成長させてもらったからこそ、今後も和歌山RCの一員として地域に貢献できるよう努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

常川 仁 司 会員

(野村證券(株) 和歌山支店 支店長)



皆様、こんにちは。野村証券和歌山支店の常川と申します。和歌山RCに入会させていただき、早1年が経とうとしており、日々先輩会員の皆様から多くの学びをいただいております。

私は2005年野村証券に入社以降、岸和田支店、大森支店、岐阜支店、仙台支店、豊橋支店、大津支店と勤務し昨年の12月から和歌山支店に着任しております。

相場に関する話題を一つお伝えさせていただきますと、最近お客様に訪問すると日米ともに株式市場はもう高値で買いにくいという話がありますが、米国株市場は1950年以降取引日ベースで9%は高値更新しているというデータがあり、珍しい状況ではありません。また日本市場も1989年の高値当時と比べても、PER、PBR共に過熱感がある状況ではございません。過度に敏感になりすぎることは無いということです。

和歌山RCでの活動を通じて奉仕の精神を学び、実践していくことで地域貢献につながるよう行動していきたいと思っております。

引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。